

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 4' 5"	
				経度	134° 25' 14"	
御所地橋 (フリガナ)ゴシヨチハシ	町道国実70号線	名西郡石井町浦庄字国実				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
石井町	2016.7.29	河川	有	一般道	-	無

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者		(株)環境防災		点検責任者		梯 義文	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日	
上部構造	主桁	III	遊間の異常、腐食	写真1~3、主桁01,02			
	横桁	II	腐食	写真4、横桁01			
	床版	II	鉄筋露出、ひびわれ	写真5,6、床版02,03			
下部構造	II	剥離、鉄筋露出	写真7,8、下部工01,02				
支承部	II	腐食、傾斜、欠損	写真9~11、支承T02,202,沓座モルタル				
その他	II	凹凸、腐食、変形、鉄筋露出、沈下	写真12~17、路面、防護柵、親柱、排水管、袖擁壁				

道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
III	鋼部材に腐食が見られる。胸壁のハラミ出しの為、一部分で遊間がゼロとなっている。支承に腐食、傾斜、沓座モルタルの欠損が見られる。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員	起点		終点
1973年	15m	3.00m			

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

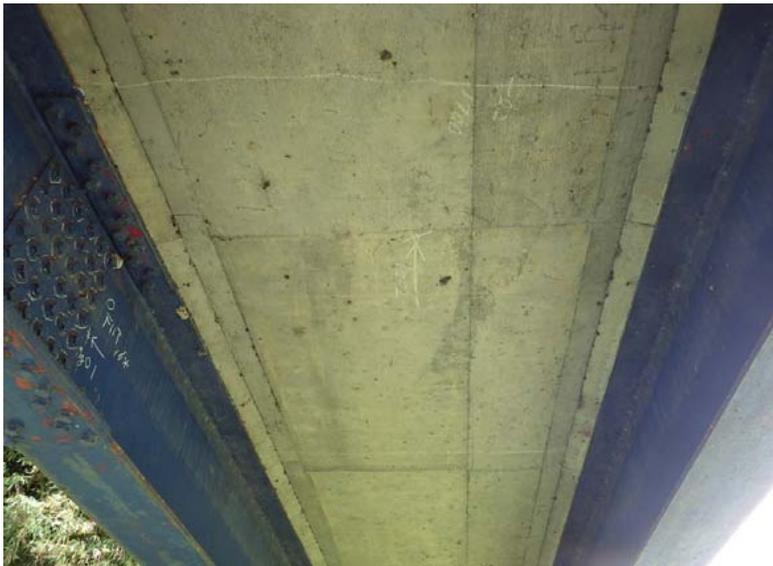
○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(主桁01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真1</p> 	<p>上部構造(主桁02)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真2</p> 
<p>上部構造(主桁02)【判定区分: Ⅲ】</p> <p>写真3</p> 	<p>上部構造(横桁01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真4</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>上部構造(床版02)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真5</p> 	<p>上部構造(床版03)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真6</p> 
<p>下部構造(下部工01)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真7</p> 	<p>下部構造(下部工02)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真8</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>支承部(支承102)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真9</p> 	<p>支承部(支承202)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真10</p> 
<p>支承部(脊座モルタル)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真11</p> 	<p>その他(路面)【判定区分: Ⅱ】</p> <p>写真12</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>写真13</p> <p>その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>写真14</p> <p>その他(防護柵)【判定区分: Ⅱ】</p> 
<p>写真15</p> <p>その他(親柱)【判定区分: Ⅱ】</p> 	<p>写真16</p> <p>その他(排水管)【判定区分: Ⅱ】</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

<p>写真17</p>	<p>【判定区分: Ⅱ】</p>
	<p>【判定区分: 】</p>
<p>【判定区分: 】</p>	<p>【判定区分: 】</p>